

2019年8月の九州北部豪雨災害の対応報告

業務名：令和元年度 六角川河川監視（大町橋、六角橋）

発注元：国土交通省九州地方整備局 武雄河川事務所

2019年8月27日の九州北部3県(佐賀、福岡、長崎)を襲った集中豪雨（九州北部豪雨）は、甚大な被害をもたらした。九州支社では佐賀国道事務所、武雄河川事務所の支援要請を請けて六角川の河川監視を行い、被災地の一日も早い復興の一助となるよう尽力を注いだ。

1. 六角川の被害状況

佐賀県杵島郡大町町では、大雨による冠水の影響で佐賀鉄工所大町工場から油が流出し、付近一帯に流入した。約5万リットルが流出し、量としては日本国内最大規模である。

8月29日に六角川河口部で薄い油膜を確認したため、国土交通省は佐賀県や佐賀県漁連の船舶と共同で油の自然浄化促進のため航走攪拌を31日まで実施した。油の回収は自衛隊や国土交通省、佐賀県などによって行われ9月10日に終了した。

2. 災害対応

2019年9月1日午前中に災害協定締結先である国土交通省 九州地方整備局 佐賀国道事務所より九州支社に入った緊急対応依頼の一報を受け、3名で現地へ急行した。

業務内容は、六角川のうち延長約10km区間について河川表面の油等の監視を行うものである。9月1日午後の合同現地確認・合同会議により区間分けした地区を各社複数班で分担し監視を行うことが決定し、弊社は大町橋周辺、六角橋周辺を担当した。

3. 河川監視

3.1 河川監視方法

【六角川河川監視】大町橋、六角橋の作業内容について具体的な業務内容、流れを以下に示す。

予定期間：R1.9.1～R1.9.6

担当箇所：以下のとおりである。

- ・9月1日：六角橋、大町橋（警察の指示により立ち入り禁止のため未実施）
- ・9月2日～9月6日：大町橋

観測時刻：1日 5回（7:30、9:30、12:30、14:30、16:30）

報告時刻：1日 5回（8:00、10:00、13:00、15:00、17:00）

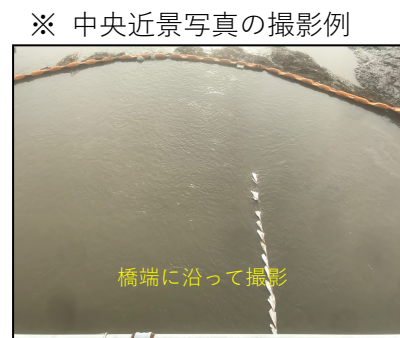
報告先：六角川河口堰操作所 担当官宛

報告方法：様式に監視内容を取りまとめて、メールにて報告する。

(1) 定点観測：5回（7:30、9:30、12:30、14:30、16:30）

所定の撮影位置（上下流側の右岸、中央、左岸）から定時に撮影し、各全景と流下方向（干潮時は下流側、満潮時は上流側）の近景を撮影した。

- ・撮影位置は欄干にマーキングした所定の位置から定点観測・撮影を行った。
- ・写真は出来るだけ多く撮影し、選択して個表に添付した。



(2) 油の浮遊状況観測

- ・油が漂流していた場合、漂流位置（遠景）、油の形状写真（近景）を撮影した。
- ・浮遊物周りやオイルフェンス、河淵に沿った所は特に注視し撮影した。

(3) 観測記録簿の作成

概況図に河川状況（流下方向・干満、オイルフェンス位置）と油膜の分布を記載し、写真の説明を記述した。

(4) 個表（パワーポイント）作成

- ・決定様式の個表に、①上流側全景、②油膜の状況、③下流側全景、④流下方向兩岸のうち、優先度の高い写真を 3~4 枚添付した。（優先順①~④、①は必須）。
- ・河川の流下方向、油膜位置（黄色枠囲み）をオートシェイプで記入。
- ・コメント欄に油の有無（有の場合は形状）を記載（油膜の大きさが明瞭な場合は、短い方向を幅、長い方向を延長として記載する：不明瞭な場合は未記入）。
- ・作成したファイルは 1MB 以内（画像は印刷用 220ppi に圧縮）にして保存した。

(5) 作業状況写真の撮影

- ・作業状況の記録として、各作業者と背景が写るように撮影した。



(6) 周辺の油膜取り作業の撮影

関連工事業者および自衛隊等の油膜取り作業が監視地点周辺で実施されている場合は、別途写真撮影し報告した。

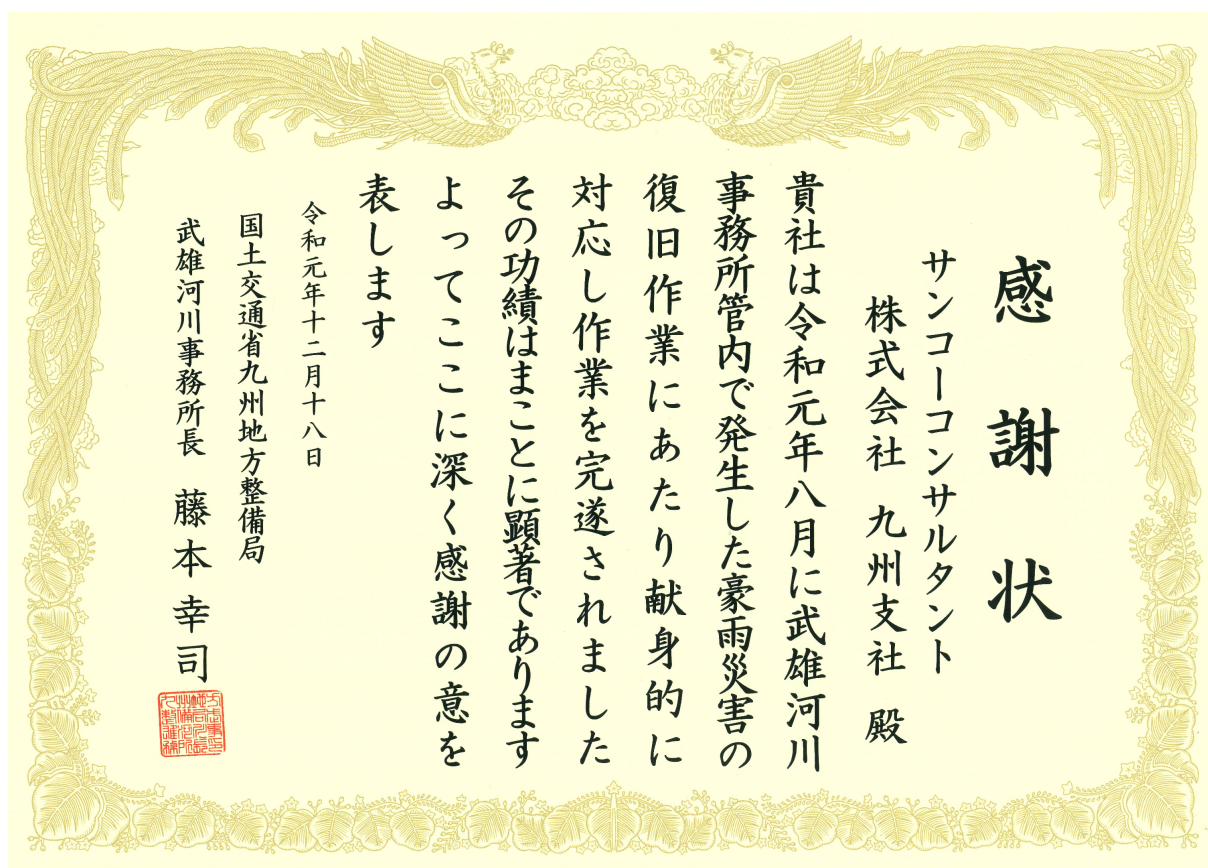
3.3 河川監視結果

油膜の傾向として、ほとんどの期間は目立たない状態でオイルフェンス周辺に散在する程度であった。また、引き潮時で河川水が流下する際には目立たないが、満ち潮時に河川水が上流に遡上し水位上昇する期間には油膜が増加し目立つ傾向があった。

特に、9月4日には、満ち潮による遡上の際に、厚い油膜が下流側から来襲し、河川表面のほぼ全域に広がった。このため自衛隊のボートによる油膜取り作業が河面上で行われた。なお、厚い油膜が広がったのはこの日のみで、それ以外の日には、ほとんど目立った油膜は認められなかった。9月6日の監視をもって監視作業は終了した。

4. 表彰・感謝状

本業務の災害対応に対して、国土交通省武雄河川事務所から感謝状（令和元年12月）、国土交通省九州地方整備局から災害復旧等功労業者表彰（令和2年7月）をいただいた。



以上